



# 堅忍不拔の志気を 修養すべし

5月7日(木)

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言が5月末まで延長されました。3月から通算すると3ヶ月間(1年の4分の1!)通常の授業が実施できないことになります。年度はまたぎますが1年の内最も重要な時期(年度末・進路決定・卒業・入学・新年度開始)と重なりました。失われたものの大きさは計り知れないものがあります。現在、感染者の増加スピードが緩やかになったとはいえ、まだ不安が大きく先が見えない状態です。

ある先生が「生徒のいない学校なんて本当につまらない」と呟いていました。皆同じ思いです。職員室では、生徒の皆さんのために今できることに懸命に取り組んでいる先生方の姿があります。静まりかえった校舎やグラウンドは生徒達のものです。生徒諸君の元気な姿を早く見たいものです。

このような事態だからこそ改めて建学の精神に触れることで気持ちを強く持っていきたいと思います。本校の校訓は5つあり、その一番目に「心身を鍛練し 堅忍不拔の志気を修養すべし」があります。「堅忍不拔の精神」は、一朝一夕で養われるものではなく、困難な壁に何度も挑戦しながら乗り越えていくことで身につけていくものと思います。今がまさにその時だと考え、一つずつ目の前の課題をクリアしていきましょう。

生徒の皆さんは、規則正しい生活と計画的な学習・運動を継続してください。



「堅忍不拔」：蘇軾(1037~1101, 中国北宋の政治家、文豪)の『晁錯論』にある「古ノ大事ヲ立ツル者ハ、唯超世ノ才有ルノミナラズ。亦必ズ**堅忍不拔**ノ志有リ」よりとられた言葉